

第3WG（人口・社会統計の体系的整備）の検討の進め方等について（案）

1 検討の進め方

我が国及び諸外国の例等を参考に、いくつかの分野を予め設定し、それぞれの分野ごとに整備の在り方等を検討

2 検討項目及び検討事項等

(1) 人口・社会統計の体系的整備の考え方の整理

- ① 既存統計の整備状況（現状把握）及び欠けている統計等の明確化
- ② ジェンダー、ライフコース、格差、国際性、地域等の視点からの整備の必要性
- ③ 加工統計や他の一次統計との整合性の観点からの改善点
- ④ その他統計の改廃に関する事項

(2) 基幹統計に関する考え方等の整理

- ① 統計法に定める基幹統計の3基準（政策の企画立案上の重要性、民間の研究等の利用性、国際比較上の重要性）の判断基準（メルクマール）
- ② 上記3基準以外にどのような視点があるか（例えば、情報の有用性や統計の設計上の視点など）
- ③ 基幹統計の具体的候補として、どのようなものがあるか

(3) 当面（今後5年程度の間）、具体的に整備すべき公的統計（実施府省、実施時期、整備事項等）について

3 検討スケジュール

（平成19年2月～6月の間、毎月2回程度開催）

- | | | | |
|----|------|---------------------|-----------------------|
| 2月 | 第1回 | 検討の進め方等、
個別分野の検討 | 検討分野の設定、
第1ラウンド（1） |
| | 第2回 | 個別分野の検討 | 第1ラウンド（2） |
| 3月 | 第3回 | 個別分野の検討 | 第1ラウンド（3） |
| | 第4回 | 個別分野の検討 | 第1ラウンド（4） |
| 4月 | 第5回 | 個別分野の検討 | 第2ラウンド（1） |
| | 第6回 | 個別分野の検討 | 第2ラウンド（2） |
| 5月 | 第7回 | 個別分野の検討 | 第2ラウンド（3） |
| | 第8回 | 全体的検討（1） | |
| 6月 | 第9回 | 全体的検討（2） | |
| | 第10回 | まとめ | |

※ 上記は、当面の目安であり、検討状況に応じて、変更がありうるものとする。